

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み施設からの報告を基に、参加者からのさまざまな意見を受けた、双方向的な会議の実現により一層サービス向上につながる会議となるようにしていく	近隣の人や入居者の家族等、沢山の方にホームに足を運んでもらえる工夫をし、会話の中から健康面など色々な面で少しでも役立てるよう支援していく	会議を通して地域の方や家族等に普段からホームに足を運んで頂くように呼び掛ける。また、回覧板による呼び掛けについても参加者の意見を参考に進めていく。	ヶ月
2	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援各入居者のかかりつけ医と家族とホームの話し合いにより今後の対応を検討していく	レベル低下が考えられる入居者についてカンファレンスを行い、早めの対応をしていく。毎月の定期受診より各入居者の現状を家族に伝え理解を深めてもらう。	レベル低下が考えられる入居者をリストアップし、近いうちにカンファレンスを設け家族と話し合っていく。定期受診については、毎月受診する日時を手紙にて報告し家族の同行を依頼し、同行できない場合は受診に同行した職員が家族に電話で内容を伝える。	ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。